

平成28年4月20日

各 位

会社名 株式会社エボラブルアジア
代表者名 代表取締役社長 吉村 英毅
(コード番号：6191 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 C F O 柴田 裕亮
(TEL. 03-3455-0836)

訪日旅行事業にて、「民泊」運営企業へ新規サービス開始
～第一弾として、OEMコンテンツ（国内航空券・JR・高速バス）提供開始～

One Asiaのビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業とITオフショア開発事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、証券コード：6191、以下当社)は、4月19日の取締役会において、民泊運営企業への新規サービス開始について決議いたしました。当社は、4月1日の「民泊」における規制緩和に伴い、民泊運営企業に対して、新規サービス提供の第一弾として、商材（国内航空券・JR・高速バス）をOEMで提供を行うサービスを開始いたします。



当社は、国内航空券を主軸に旅行商材の比較サイト運営、旅行コンテンツのOEM提供、旅行商材の卸売、法人向け出張サービスの提供や、訪日旅行事業等を行う、国内航空券販売最大手の日系OTA会社です。

「民泊」とは、従来のホテルや旅館等ではなく一般の民家に宿泊することを指しますが、訪日外国人が急増する中で国内の宿泊施設が不足する中、その市場に期待が集まっています。訪日外国人は昨年度実績で約2000万人にのぼり、2020年の東京五輪・パラリンピックへ向けた目標として4000万人と政府が掲げており、今後も増加が見込まれます。このような環境下、4月1日に「民泊」における規制緩

和が実施され、今後、民泊市場の拡大が見込まれることから、数多くの企業が本格参入を始めると想定されています。

そこで当社は、国内航空券に加えて、国内ツアー・新幹線、海外航空券・海外ホテルなど幅広い商材にて500社以上の提供実績のあるOEMサービスのノウハウを活用し、民泊運営企業に対してOEM（国内航空券・JR・高速バス）提供サービスを開始いたします。提供先のブランドイメージに合わせたWEBサイトのデザインや商材のカスタマイズが可能で、言語対応も充実しており、ニーズの高い英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語の4言語に続き、タイ語・インドネシア語・ベトナム語の3言語も対応しております。

エボラブルアジアは、本格化する民泊市場の拡大に伴い、今後も民泊運営企業のニーズを満たす積極的な事業展開をまいります。

【株式会社エボラブルアジア】

国内航空券を主軸に旅行商材の比較サイト運営、旅行コンテンツのOEM提供、旅行商材の卸売、法人向け出張サービスの提供や訪日旅行事業等を行っており、OTA業界において国内航空券販売最大手となっております。さらに近年では、高まるインバウンド需要に応え、訪日旅行事業の展開も行っています。

またITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ、ダナンに拠点をもち、現在約500名のエンジニアを抱える、東南アジアにおける日系最大のITオフショア開発会社へと成長をしています。クライアントの専属チームを組成するラボ型オフショア開発に特化し、日本国内のエンジニアの人材難、人件費高騰に対するソリューションとして多様な日系企業に対してサービス提供をしています。

本社：東京都港区芝3-5-5 芝公園ビル6階

社名：株式会社エボラブルアジア

代表者：代表取締役社長 吉村 英毅

資本金：893,497千円（払込資本1,591,994千円）

URL：<http://www.evolableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行販売サイト TRIP STAR：<http://japanflight.tripstar.co.jp/>

国内航空券予約サイト 空旅.com：<http://www.soratabi.com/>

ビジネストラベルマネジメント事業：<http://www.evolableasia.com/service/btm.html>

ITオフショア開発事業：<http://offshore.evolableasia.com/>

【当社IRサイト】<http://www.evolableasia.com/ir/>

以上